

2022年7月

保護者の皆様

豊田市教育委員会

学校生活におけるマスクの着用について

梅雨が明けて気温や湿度の高い日が増え、熱中症のリスクが一層高まっています。

熱中症のリスクは命に関わる重大なものですので、夏季においては、感染防止対策よりも熱中症対策を優先する必要があります。

そのため、学校生活におけるマスクの着用について、次のような対応をしています。

- 運動時や、登下校で屋外にいるときは、特に熱中症のリスクが高いため、マスクを外すよう指導しています。
- 人の距離（2m以上を目安）がとれて会話をほとんどしない場合は、マスクを着用する必要はないことを伝えています。
- 空調の効いた教室内など熱中症のリスクが低い場所で、人の距離がとれないときは、感染防止のため、マスクを着用するよう指導しています。
- 体調などの理由で、マスクを着け続けることが難しい、またはマスクを外すことができない児童生徒に対しては、それぞれの事情に応じて配慮しています。

ご家庭においても、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では外すようお子様に促していただくななど、ご協力をお願ひいたします。